

## 12月25日のウクライナ情報

安齋育郎

①ロシア国防相は、「モスクワは今後 10 年間、欧州で NATO 軍事同盟と戦う準備を整えなければならないと述べた」(2024 年 12 月 18 日)

<https://youtu.be/4Z0xhJ-IoE4>



<https://www.youtube.com/watch?v=4Z0xhJ-IoE4>

〈関連情報〉

### 安齋育郎が提唱するもう一つの安全保障政策

安齋育郎は、日本の国家安全保障上重要な問題は、軍事安全保障よりも、食料・エネルギー・教育・社会保障・災害対策・医療・年金などの「国民生活の安全保障」の問題であると認識し、以下の平和政策を総合的にすすめることによって、日本が国際社会から感謝され、敬意を表されることはあっても、決して憎まれたり、敵視されたりしない平和的で友好的な、国民の安全・安心のための国づくりを進めるべきことを提唱する。

- ① 核兵器に頼るアメリカとの軍事同盟体制から離れ、非同盟・中立・非核原理の「もう一つの平和的な安全保障政策」を確立する。
- ② 「平和・共生外交基本法」を作り、世界のすべての国々と対等・平等かつ互いに戦争をしないことを誓う平和条約を結ぶ。
- ③ 日本国憲法の「不戦・平和主義」と、原子力基本法や非核 3 原則(核兵器を持たず、作らず、持ち込ませず)の「非核原則」を堅持する。
- ④ 紛争当事国への武器輸出禁止の原則など、世界の平和づくりに役立つ諸原則を再確認し、内容的に強め、きびしく守る。
- ⑤ 自衛隊を「災害救助隊」に改編し、国境警備のため、海上自衛隊と海上保安庁の一部を「沿岸警備隊」に再編する。
- ⑥ 国会に国際貢献委員会を立ち上げ、発展途上国への文化・教育面の人道的・経済的支援など、平和的な援助政策を強力に推進する。
- ⑦ 学問・研究の自由を保障し、大学に平和学の講座を開設して平和研究を推進し、平和関連の国連研究機関を日本に誘致する。
- ⑧ 平和教育を初等・中等・高等教育でゆたかに展開し、国内外で積極的に平和づくりに取り組む人材を養成する。
- ⑨ 世界の国々との国際交流活動を積極的に進め、歴史認識を含めて各国の人々との相互理解を進め、深める。
- ⑩ 戦争や紛争に備えるための「防衛省」を廃止し、新たに「平和省」を創設して平和的な政策を総合的・組織的に展開する。

②欧州はパニックに陥る:プーチン大統領のウクライナ攻撃で1月1日からロシア

## からのガス供給停止(2024年12月22日)

ウクライナのウォロディミル・ゼレンスキー大統領は、ウクライナとロシア間のガス輸送協定の失効に伴い、2025年1月1日からウクライナはロシアのヨーロッパへのガス輸送を停止すると発表した。詳細に注目。

<https://youtu.be/Rzzy2O3TRCs>



<https://www.youtube.com/watch?v=Rzzy2O3TRCs>

## ③プーチン大統領のウクライナに対する最悪の報復:ロシアの FAB-500 爆弾がウクライナの主要橋を破壊(2024年12月22日)

大胆なドローン攻撃がカザンを揺るがしてから数時間後、ロシアはこれまでで最も致命的な反撃を開始した。プーチン大統領の軍隊は FAB-500 爆弾を投下し、ウクライナの重要な橋を精密攻撃の標的とした。ご覧ください！

<https://youtu.be/ZeLFsA6w38>



<https://www.youtube.com/watch?v=ZeLFsA6w38>

〈関連情報〉

ロシア中部の都市にウクライナの無人機による攻撃(NHK, 2024年12月22日)



ロシア中部の都市カザンで 21 日、ウクライナの無人機による攻撃があり、欧米メディアは前線から 1000 キロ以上も離れたロシア領内の奥深くへの攻撃だと指摘しています。

ロシアの国営通信によりますと、中部の都市カザンで 21 日、ウクライナの無人機による攻撃があり、空港が一時閉鎖されたほか、火災が発生するなどの被害が出ましたが、死傷者はいませんでした。

カザンは、モスクワから東に 800 キロほど離れた都市で、ことし 10 月には中国や、ロシアなどの新興国でつくる BRICS の首脳会議が開かれました。

欧米メディアは、前線から 1000 キロ以上も離れたロシア領内の奥深くへの攻撃だと指摘しています。

今回の攻撃について、ロシア外務省のザハロワ報道官は 21 日、声明で「BRICS 首脳会議の成功に対する一種の復しゅうでもあり、ロシアでダイナミックに発展する地域の住民を威嚇する試みでもある」と主張し、非難しました。

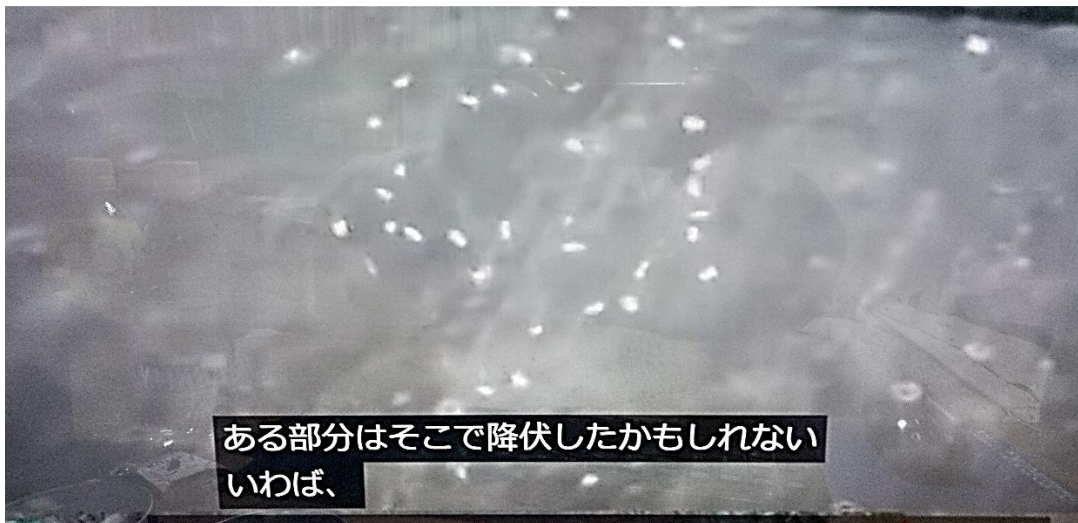
ウクライナのゼレンスキー政権は、飛行距離の長い無人機の開発や製造に力を入れています。

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20241222/k10014675201000.html>

#### ④ロシアが大規模攻撃を開始する中、プーチン大統領がゼレンスキー大統領の兵士に「降伏するか死ぬか」と提案(2024年12月22日)

ロシアのウラジミール・プーチン大統領は、ウクライナ軍への攻撃を開始する前に軍に降伏を申し出るよう指示し、ウクライナの犠牲者を最小限に抑える命令を出した。ロシア国防省が最近公開したビデオでは、モスクワ軍が降伏のメッセージを含むビラを何百枚も巻き、それをグラード多連装ロケット砲システムで発射する様子が映っている。ここ数週間で多くのウクライナ兵士が降伏し、ゼレンスキー政権に戦闘を強いられたと主張している。ウクライナ軍内では大きな反乱が起きているが、報道によるとゼレンスキー大統領は依然として「ロシアとの交渉の準備ができていない」としており、緊張がさらに高まっている。

[https://youtu.be/Nt711Cdxv\\_0](https://youtu.be/Nt711Cdxv_0)



[https://www.youtube.com/watch?v=Nt711Cdxv\\_0](https://www.youtube.com/watch?v=Nt711Cdxv_0)

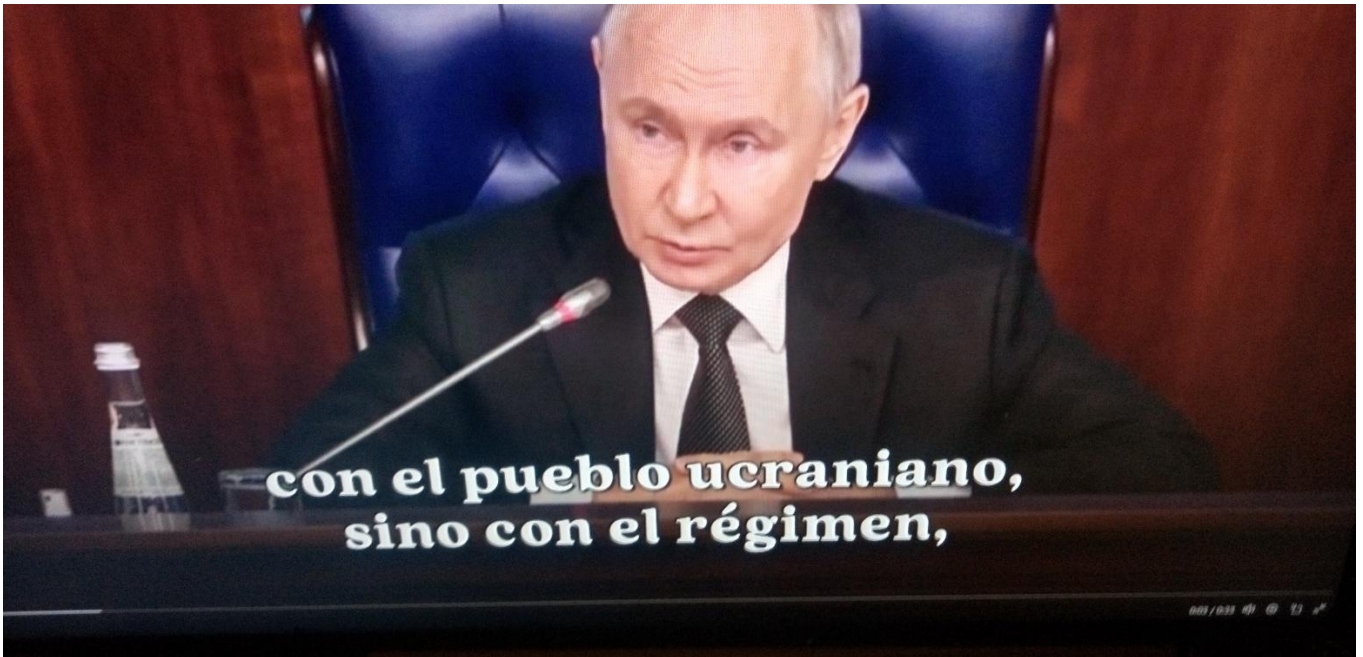
#### ⑤【プーチンの言葉・ウクライナ】(2024年12月17日)

※安齋注:この端的な言葉こそ、この戦争の本質です。

再度、強調しておきたい。

我々が戦争しているのは、ウクライナ人民に対してではなく、2014年に権力を握ったネオナチ、キエフ政権に対してだ。その権力はクーデターでもたらされた。

<https://x.com/i/status/1868956385318416405>



[https://x.com/Kumi\\_japonesa/status/1868956385318416405?s=09](https://x.com/Kumi_japonesa/status/1868956385318416405?s=09)

## ⑥2025年1月1日からウクライナ経由のロシアのガスを止めるゼレンスキー(2024年12月20日)

ゼレンスキーが我が国のガス輸入を許可しない場合、深刻な紛争が発生する可能性がある — スロバキア首相ロベルト・フィツォ



[https://x.com/zov\\_vs\\_nato/status/1870087192313508353?s=09](https://x.com/zov_vs_nato/status/1870087192313508353?s=09)

## ⑦プーチンの正論に耐えきれずに逃げ出す米 NBC の記者(2024年12月20日)

## Журналист NBC сбежал с пресс-конференции Путина

Журналист NBC Симмонс сбежал с пресс-конференции Путина, его сняли на видео



### ⑧ロシア、ウクライナ東部 2 集落を制圧 ドネツク州全域で着実に進軍(ロイター、2024年12月23日)

[モスクワ 22日 ロイター] - ロシア国防省は22日、ロシア軍がウクライナ北東部ハリコフ州と東部ドネツク州でそれぞれ一つの集落を制圧したと発表した。

ロシア軍が2都市の制圧を目指して戦力を集中させているドネツク州では、全域で同軍が着実に前進している。交通の要衝で重要な石炭採掘場があるポクロフスクに移動し、さらに南のクラホフに迫っているもようだ。

ウクライナ軍の参謀本部はロシア軍による集落制圧について言及しなかったが、激しい攻撃を受けたと報告している。

ロシアが任命したドネツク州占領地域責任者はテレグラムで、ロシア軍が南からポクロフスクに前進していると述べた。

ロシア軍はここ2カ月、ウクライナ侵攻開始以来、最も早いペースでウクライナ東部を進軍している。

ウクライナ軍は20日、ロシア軍に包囲されるのを避けるため、ポクロフスク近郊とクラホフ近郊の2集落周辺から軍を撤退させたと発表した。

<https://news.yahoo.co.jp/articles/5142dae91926ea22a4c8b5ec57c840ffa05543e8>



## ⑨反ロシアプロパガンダの科学 | グレン・ディーセン教授(2024年12月22日)

ヨーロッパがロシアを悪魔化し続けることに対する歴史のおよび科学的な説明があります。私のゲストであるグレン・ディーセン教授は、それらの多くを詳細に解明し説明しています。ここでは、彼が Substack に書いた最近の記事「反ロシアプロパガンダの科学」に基づいた短い対談をお届けします。

[https://youtu.be/1SoG\\_p49zwQ](https://youtu.be/1SoG_p49zwQ)



[https://www.youtube.com/watch?v=1SoG\\_p49zwQ](https://www.youtube.com/watch?v=1SoG_p49zwQ)

## ⑩ロシアのプーチン大統領がスロバキアのフィツォ首相と会談、EU 首脳のモスクワ訪問は異例(2024年12月23日)

<https://youtu.be/NuAKUgsHg48>



ロシアのウラジーミル・プーチン大統領は日曜日、クレムリンでスロバキアのロベルト・フィツォ首相と会談した。ロシアとウクライナの紛争が 2022 年に始まって以来、EU 首脳がモスクワを訪問するのは異例だ。

<https://www.youtube.com/watch?v=NuAKUgsHg48>

●コメント:フィツォは戦争に反対し、米国と EU の戦争屋から国益を守るという点で、私の全面的な共感と支持を得ています。ドイツからのご挨拶です！

●コメント:ヨーロッパの人々はただ平和と繁栄を望んでいるだけです。好戦的な EU はヨーロッパの人々を代表していません。フィコさん、平和的な取り組みに感謝します。

●コメント:ヨーロッパは、ロシアと協力する必要があることを理解すべきであり、孤立しようとするべきではない。EU 諸国のほとんどが困難な時期にあることを見ればわかる。